



社報「志氏」第128号
志氏神社
四日市市大宮町14-6
TEL・FAX(059)331-0620

印刷所 水九印刷(株)
責任者 社報編集委員会

夏祭・奉賛会大祭



7月17日(土)

午前10時 祭典

午後7時 獅子舞神事

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、変更となる場合があります。
詳しくはお問合せ頂くか、HPにて最新情報をご確認下さい。

祈念 コロナ禍終息 疫病退散

毎朝の御奉仕にて新型コロナウイルス感染症の鎮静化を祈る祝詞を奏上し、一日も早い羽津地区、国内及び世界の守寧を御祈願申し上げます。

水無月の なごしの祓する人は 千年の命 のぶといふなり

疫病退散

大祓式



6月30日(水)

御祈禱案内 (御初穂料 五千元以上のお志 (059-331-0620))

安産祈願 謝し、母子ともに健康で、健やかな赤ちゃんがお生まれいただきます様、御祈願ご奉仕致します。古くより妊娠五ヶ月目の戌の日に安産祈願のお参りをされる風習がございます。

戌の日 カレンダー						
12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
4日(土)	10日(水)	5日(火)	11日(土)	6日(金)	1日(木)	7日(木)
16日(木)	22日(日)	17日(日)	23日(日)	18日(水)	13日(土)	19日(土)
28日(火)	29日(金)	30日(日)	25日(日)			

初宮まひり 赤ちゃんが初めて氏神様にお参りする初宮参りは、神様のご加護のもと無事に誕生したことを感謝し、これからは健やかに成長することを祈願するものです。

七五三参り 十一月十五日前後の吉日に親の成長を神さまに感謝し、ますますの健やかな成長をお祈りいたします。

七五三祭 11月13日(土) 14日(日)
9時から随時受付 (両日以外はご予約願います)

交通安全・車祓 お車を替えられた時等、交通安全をお祈りしてお車を祓い清めます。



もっと知ろう！ 志氏神社 神社ののぼりと提灯

志氏神社の秋祭等では、羽津地区の皆様のご奉仕により境内に大きなのぼりや提灯が揚げられます。これは志氏神社の一年の中の数あるお祭で、特に秋祭は一番重要とされるためです。

神社におけるのぼりには古来より、神事の際に神様が降りてくるための目印であるとされる「招代」という意味があります。神様が祭の場所に迷わず降りてきてくださるよう、高く目立つように掲げられます。

また神社で吊るされる提灯は、神前にお供えする「御神灯」の意味があります。古くは火を目印に神霊を招いたと言われ、灯火が暗闇を照らすことから悪霊を祓うと考えられていました。

こういった縁起のあるのぼりや提灯といった品々で境内をお飾りすることで、祝意を表しております。羽津地区をお守りして頂いております志氏の大神様に感謝、そしてお祈りをお伝えするため、祭典の際に御奉仕頂いております皆様には感謝の念に堪えません。そしてこれからは変わることなく、のぼりや提灯でお飾り頂いた境内にて御奉仕させて頂きたく存じます。



これからの神社祭典・行事 祝日には国旗を掲げよう！

- 夏越の大祓式 6月30日(水)
- 夏祭・奉賛会大祭 7月17日(土)
- 秋祭 子供神輿 10月16日(土)
- 祭典／獅子舞神事 10月17日(日)
- 七五三祭 11月13日(土)
- 両日以外は連絡願います 11月14日(日)
- 新嘗祭 11月23日(火・祝)

編集後記

一年過ぎてまだまだ続いているコロナ禍の中で皆さんはいかがお過ごしでしょうか。ワクチン接種が少しずつ始まり、平穏な日々がとずれれることを待ちたいと思います。さて、皆様の氏神様である志氏神社では年間を通して多くの神事やお祭りが行われています。ご存知でしょうか、そこで主なものをご紹介します。一月の歳旦祭、どんど焼き。二月には節分祭、厄除祭、祈年祭。三月には妻恋稲荷神社書道大会写真大会。四月は妻恋稲荷神社大祭。六月は夏越の大祓式。七月は夏祭。十月は秋の大祭。十一月は七五三、新嘗祭。そして十二月には大祓式、除夜祭。地域の皆様にはこれらの神事・お祭りを盛り上げて頂きたく思っております。氏神様にお参りいただいて、皆さんと共に平穏な日々をお願いしましょう。

(と)

奉賛会会長就任あいさつ

奉賛会会長 伊藤 善定

緑風の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から志氏神社への、ご協力が有難うございます。

この度、前任の藤井 昭彦奉賛会会長の後任として、伊藤 善定が、はからずも志氏神社の奉賛会会長の大役をおおせつかることになりました。

地域の皆様、及び奉賛会幹事の方々のご協力とご支援をいただき、はなはだ未熟者ではありますが、ご指導とご支援をお願いします。

昨今、新型コロナウイルス感染症が流行し、一刻も早く終息を願ひ、簡単ではありますが、就任の挨拶とします、よろしくお願ひします。

巫女を経験して

田中 智理

私は、十年前に埼玉県から越して来ました。埼玉県の記憶は全くありませんが、姉二人は、言葉の違いにとまどったそうです。そのために、三重県の事や四日市市の事を、もつと知ろうと夏休みでは自由研究で勉強をしました。方言や東海道など、難しい内容もしました。方言や東海道など、難しい内容もしました。方言や東海道など、難しい内容もしました。研究が一番、楽しかったです。夏休みの度、



<令和二年度 志氏神社巫女>
田中智理・平上真央・水谷朱里・川澄琴子

家族と地元を調べるうちに、何か、体験できるものはないかな...と思うようになり、巫女さんの話しを頂きました。今の家に越して来た時も、家のお祓いをして頂いたたり、車を購入した時もお祓いして頂いた神社で、巫女さんとしてお手伝いをする事ができ、とても嬉しかったです。

神楽の人たちに、四人での巫女で息を合わせて舞うことは、難しかったし、暑かった日も雪の降る時もありましたが、日本の四季を感じる事ができ、素晴らしい体験が出来たと実感しています。

今年新型コロナウイルスの影響があり、様々な事が縮小され残念でした。

一日も早く終息する事をお祈りします。

令和二年度秋祭・新嘗祭・祈年祭に於いて、小学六年生の四名により浦安の舞のご奉納を頂きました。誠にありがとうございました。

浦安の舞 奉納 巫女募集中!

(令和四年度小学六年)

夏越の大祓式

6月30日 午前9時より午後4時まで

私たちが、知らず知らずのうちに犯してしまった罪や穢を、きれいに祓い清める夏越の大祓式を執り行います。

ぜひ当日ご参拝いただき、身に付いた穢を祓い清めて、暑い夏を清々しい気持ちで乗り越えましょう。

人形について

身代わりとして『人形』を皆様にお配り致しております。

人形の形代には、ご家族の名前を記入し、息を三度吹きかけて、一切の罪や穢を形代に移していただきます。

男子 白の人形
女子 赤の人形



神前にてお名前を読み上げますので、氏名には必ずふりがなをお付けください。

御祈禱について

人形は、当日、神社に直接お持ち頂くか、各町内の担当の方にお渡しください。

祓の祖神であります志氏神社の氣吹戸主大神さまに御祈禱してお祓いします。社頭に設けた『茅の輪』をくぐって祓い清め致します。

夏祭 七月十七日(土)

暑い夏は、天災疫病をはじめ、海や川などの水によつてもたらされる事故も多い季節です。夏の水に注意をうながし、悪霊を追い鎮めるため、多くの方にご参加いただき、にぎやかな楽しい祭りにしましょう。

人事往来

(敬称略)

(五月十五日現在)

志氏神社総代

(新任)

(退任)

【羽津山町】

森 登

【羽津町第一】

梅本 善明

【八田第二】

木村 昌弘

【別名第三】

船曳大士郎

志氏神社奉賛会幹事

(新任)

(退任)

【会長】

伊藤 善定

【金場町】

吉川 康史

【城山町】

藤井 正勝

【羽津町第二】

富永 智雄

【大宮第二】

木村ちはる

【別名第二】

森 一孝

【山手町】

伊藤 邦明

志氏神社参与

(新任)

(退任)

【霞ヶ浦町南部】

樋本 昌利

坪田 一裕

祓之宮志氏神社奉賛会に

ぜひご加入ください

神社の鎮まりますところは、古より「志氏乃崎」と呼ばれ、「志氏坂山」「志氏ヶ野」等々羽津の地区内にシデの字名が残されております。日本の神道では、祓いによって罪・穢を取り除き、新しく生まれ変わる心身で神様の前に参出で、感謝とお願ひをします。人は人生の節目に祓い清め、新しく生まれ変わります。(20年毎の伊勢式年遷宮がそうなのです)

志氏神社の主祭神(氣吹戸主大神さま)は、祓いの中心に居られる神様です。この神様から祓いと生きる氣力を受けてください。志氏神社奉賛会にご加入頂き伝統ある郷土の歴史文化を守り伝えていきましよう。お申し込みは、いつでも神社までお願いいたします。

